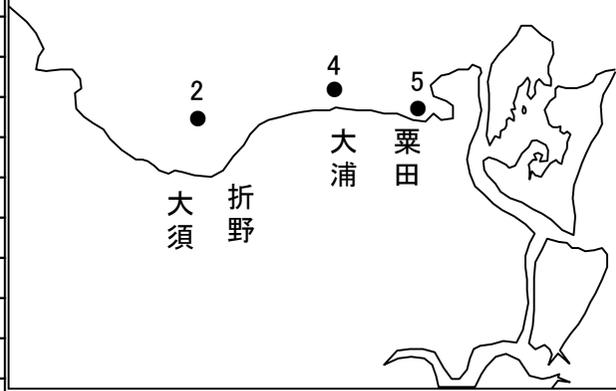


令和7年度 北灘 有害プランクトン調査 (8月28日調査) 徳島県水産研究課

St.	採水時刻	採水層 (m)	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	細胞/mL					
						シャットネラ アンティーカ	シャットネラ マリーナ	シャットネラ 区分不能	シャットネラ オーバータ	ココロディニウム フルベセンス	
2	09:25	0-5			10.8	-	-	-	9	-	
		0	29.04	31.82							
		1	28.90	31.83			-	-	-	5	-
		5	28.74	31.87			-	-	-	24	-
		10	28.40	31.87			0.03	0.01	-	18	0.02
		15	27.97	31.88							
		20	27.95	31.90							
		B-1	27.34	31.84			-	0.86	-	0.09	-
4	09:03	0-5			10.5	-	0.02	-	4	-	
		0	28.95	31.79			0.02	-	-	2	-
		1	28.92	31.78			-	-	-	4	-
		5	28.76	31.80			0.02	-	-	12	-
		10	28.63	31.81			0.01	-	-	14	-
		15	28.32	31.82							
		20	27.54	32.01			-	-	-	2	-
		25	26.94	32.31							
		30	26.74	32.51							
		35	26.62	32.51							
		40									
		B-1	26.61	32.52			-	-	-	-	-
5	09:51	0-5			11.0	-	-	-	12	-	
		0	28.96	31.89							
		1	28.90	31.88			-	-	-	0.49	0.02
		5	28.66	31.86			0.02	0.02	-	6	-
		10	28.43	31.85			0.01	-	-	8	0.02
		15	28.14	31.91							
		20	27.34	32.12							
		25	26.69	32.51							
		30	26.71	32.57							
B-1	26.68	32.59		-	-	-	-	-			



備考

- ・有害種のシャットネラ オーバータが前回調査時より増加しました。本種は、高密度化すると魚類を斃死させる恐れがあります。今後の動向にご注意ください。
最大細胞密度 24cells/mL (St.2 5m)
- ・有害種のシャットネラ属(アンティーカ、マリーナ)、ココロディニウム フルベセンスが検出されましたが低密度でした。
- ・珪藻はスケルトネマ属主体で、前回に引き続き低密度でした。
珪藻細胞数 St.4(0-5m): 24cells/ml